

令和7年度 軽井沢東部小学校 グランドデザイン

軽井沢町「こぶし教育」

心豊かでたくましい軽井沢の子どもの育成

こ：こころ豊かに

ぶ：ぶんかを育て

し：しぜんを愛する

保護者・地域の願い

- ・小規模校の特性を生かしたアットホームな学校
- ・きめ細やかな支援
- ・地域の財をいかした教育活動
- ・あいさつが響く学校
- ・意欲的に取り組む子
- ・粘り強く取り組む子

学校教育目標

風土に恥じない 爽やかな人になれ
やさしく かしこく たくましく

学校長の願い

- 「自分の考えを持ち、自ら行動したり発信したりできる子」
- 「自分だけでなく仲間の良さ、苦手なことも認め、大事にしながら協働できる子」
- 「地域に誇りを持ち、地域の人と積極的に関わり学び、地域から大事にされる子」

重点目標

「自分でつくる・みんなでつくる」

- ① 自らをコントロールする力
- 【つけたい力】 ② 他者とつながる力
- ③ 新しいものを創り出す力

目指す学校像

- 子どもを学びの中心においた学校
- 子どもが安心して、楽しく、みんな一緒に学べる学校
- 保護者・教職員・地域のみんで創る学校

大切にしたい取り組み

「対話」「異年齢活動」「選択」「挑戦」「発信」

～集団づくり～ 「笑顔いっぱい」

「自分だけでなく仲間の良さを認め、協働できる子」
「仲間のために自ら行動できる子」

- 「対話」の充実
- 「わからない」「教えて」が安心して言える学級づくり
- 異年齢交流活動の活性化

～授業づくり～ 「わくわくしよう」

「自分の考えを持ち、自ら行動したり、発信できる子」
「仲間の考えを聴いて、自分の考えを広げ、新たな問いをたてられる子」

- 「対話」を大切にした授業づくり
- 「やってみよう」を大切にしたい学びの充実
- ひとりひとりの学びに寄り添った個別、協働的な授業づくり

～身体づくり～ 「やってみよう」

「自分たちで決め、つくる喜びを味わえる子」
「あきらめずに最後まで、こつこつ取り組める子」

- 自分の学びを自分でつくり出す学習、児童会活動の推進
- 自分と向き合い取り組む活動
- 自ら体を動かし鍛える場

子どもに伴走し、支援する教職員

「対話」「探究」に係わる具体的な職員研修

授業改善と授業の工夫

学校・地域・外部機関との連携